

# 鳥取縣公報

第二百三十號

昭和六年七月三日

金曜日

## 告示

◇鳥取縣告示第二百四十八號

昭和六年十月十日ヨリ同月十五日迄兵庫縣姫路市ニ於テ開設ノ第十二回中國六縣聯合畜産共進會規則左ノ通決定ノ旨通知アリタリ

昭和六年七月三日

鳥取縣知事 神田純一

第十二回中國六縣聯合畜産共進會規則

第一章 總則

- 第一條 本會ハ第十二回中國六縣聯合畜産共進會ト稱ス
- 第二條 本會ハ鳥取、島根、岡山、山口、廣島、兵庫ノ六縣ヲ以テ組織シ主權縣ヲ兵庫縣トス
- 第三條 本會ハ昭和六年十月十日ヨリ同月十五日迄姫路市ニ開設ス
- 第四條 本會ノ事務所ハ兵庫廳内ニ置ク

第二章 出品者及出品

第五條 出品者ハ左ノ各號ノ一ニ該當スルコトヲ要ス

- 一、聯合縣内ノ畜産業、畜産食用品、畜産ニ關スル農具及器具、器械ノ製造ニ從事スル者
- 二、聯合縣内ノ畜産組合、畜産組合聯合會其ノ他ノ團體

第六條 本會ノ出品ヲ分チテ左ノ九部トス

第一部 種 牛                      第二部 肉 牛                      第三部 種 馬

第四部 種 豚                      第五部 種 鶏                      第六部 畜産製造品(食用品)

第七部 畜産ニ關スル農具、器具、器械(畜力ニ依ル犁類、耙類、除草器類、農用鞍及挽具類、草刈器具、ホトク及レーキ類、牛馬手入具類、牛馬羊豚飼養器具類、穀物挽割器類、秣藪押切器、牛馬繫具類、酪農器具類、獸醫師及蹄鐵工器械器具類)

第八部 畜産經營ノ方法成績                      第九部 參考品

第七條 出品ハ出品者居住ノ縣内ニ於テ生産又ハ製造シタルモノニ限ル但シ國縣ノ設置ニ係ル

試驗場牧場又ハ種畜場等ニ於テ生産シタルモノハ出品スルコトヲ得ス

出品ハ一部ニ付一戸一人ニ限り左ノ制限ニ依ルモノトス

一、種牛ハ生後十八ヶ月以上ノモノ二頭以內

一、肉牛ハ其ノ年齡ニ拘ラス二頭以內

一、種馬ハ明ケ二才以上明ケ六才以下ノモノ二頭以內

一、種豚ハ生後十ヶ月以上ノモノ二頭以內

一、種鶏ハ生後十ヶ月以上ノモノ雄一羽雌一羽ヲ以テ一點トシ二點以內

一、製造品ハ一種ニ付一、八疋以上四、二疋以下又ハ三個以上七個以下但シ罐詰ハ六個以上十二個以下

一、畜産ニ關スル農具及器具器械ハ一種ニ付一個又ハ一組

一、種牛ハ一年以上肉牛ハ三ヶ月以上種馬種豚及種鶏ハ六ヶ月以上出品者ニ於テ開會ノ前日迄引續キ所有又ハ管理セルモノ

一、畜牛結核豫防法ニ依リ査檢ヲ受クヘキ牛ハ開會日ノ前一年以內ニ査檢ヲ受ケ健康證ヲ有スル

00447

モノ

畜産組合又ハ畜産組合聯合會ノ出品ニハ前項ノ數ニ關スル制限ヲ適用セス

第八條 第六部第七部及第九部ノ出品ニシテ陳列上特別ノ設備又ハ廣大ナル面積ヲ要スルモノアルトキハ豫メ本會ノ承認ヲ受クヘシ

第九條 第九部ノ出品ニハ第五條及第七條ノ規定ヲ適用セス

第十條 出品者ハ書式第一乃至第三ノ出品目録、解説書及血統書寫各二通ヲ作り昭和六年八月三十一日迄ニ町村役場、支廳、市役所ヲ經テ所轄縣廳ニ差出スヘシ

第三部ノ出品ニ付テハ解説書ヲ要セス

第五條ノ規定以外ノ者ニシテ第九部ノ出品ヲ出品セムトスルトキハ左ノ各號ノ一ニ依ルモノトス

一、聯合縣内ノ出品者ハ第一項及第五項ノ規定ニ準スルコト

二、聯合縣外ノ出品者ハ書式第一乃至第三ノ出品目録、解説書及血統書寫各一通ヲ直接本會事務所ニ差出スヘシ

前項第二號ニ於ケル出品ノ許否ハ主催縣之ヲ決定ス

第一項ノ出品目録及解説書ハ所轄縣廳ニ於テ調査シ其ノ各一通ヲ昭和六年九月十五日迄ニ本會事務所ニ送附スルモノトス

00448

第十一條 出品ハ昭和六年十月九日會場へ搬入シ同月十六日搬出スヘシ

出品ハ會期中之ヲ搬去スルコトヲ得ス

第十二條 開會中出品動物ノ外泊ヲ願出ツルモノアルトキハ其ノ事情ニ依リ許可スルコトアルヘシ

前項ニ依リ許可セラレタルモノハ第二十七條ノ開場時刻迄ニ出品スヘシ

第十三條 出品ハ本會ニ於テ保護ヲ爲スヘシト雖不可抗力ニ依ル損害ニ付テハ其ノ責ニ任セス

第十四條 出品ノ動物ハ搬入ノ際健康診斷ヲ行ヒ疾病、惡癖其ノ他ノ事項ニ依リ他ニ危害ヲ及ボスヘキ虞アリト認ムルモノハ其ノ出品ヲ拒絶ス

出品中前項ノ事故生シタルトキハ搬出セシムルコトアルヘシ

第十五條 出品ニハ本會ヨリ交付スル出品標札ヲ附スヘシ

第十六條 出品中賣買約定濟ノモノハ本會ヨリ交付スル約定濟ノ標札ヲ附スヘシ

第十七條 賣買約定濟ノ出品ハ第二十條第三項ノ外閉會後ニ非ラサレハ之ヲ買主ニ引渡スコトヲ得ス

第十八條 出品動物ノ飼料費ハ開會中主催縣之ヲ支出シ左ノ通出品者ニ交付ス但シ第九部ノ出品ニ付テハ此ノ限ニアラス

一、種牛、肉牛、種馬、

一頭 金 九 圓

- 一、種 豚 一頭 金 四圓  
 一、種 鶏 一點 金 五十錢

第十九條 出品ニ對シテハ本會ニ於テ看守人ヲ付スヘシ但シ出品者ニ於テ別ニ相當ノ看護人ヲ付スルコトヲ得

### 第三章 審査及褒賞

第二十條 出品ハ參考品ヲ除クノ外總テ審査スルモノトス

肉牛ハ審査ニ必要アルトキハ屠殺解體ス

前項ニ依リ屠殺解體スルモノハ昭和六年十月十日ノ東京市外大崎家畜市場ノ相場ニ依リ本會ニ於テ買取リ之ヲ販賣シテ損失金ヲ生シタル時ハ其ノ損失額ハ屠殺肉牛ヲ出品シタル者ノ所轄縣ニ於テ負擔スルモノトス

第二十一條 出品ノ審査ハ昭和六年十月十日ニ開始シ同月十四日終了スルモノトス

第二十二條 審査長、審査官及審査員ハ農林大臣ニ派遣ヲ申請ス

第二十三條 出品中優等タルヘキモノニ對シテハ左ノ等級ニ從ヒ褒賞ノ授與ヲ農林大臣ニ申請ス

- 一等賞 二等賞 三等賞 四等賞

前項ノ一等乃至三等ノ褒賞ヲ受クヘキ種牛、肉牛、種馬、種豚、種鶏ノ出品者ニ對シテハ畜産獎勵規則ニ依ル賞金ノ授與ヲ農林大臣ニ申請ス

第二十四條 出品ト同種ノ産業ニ關シ功勞顯著ナリト認ムルモノニ對シ功勞賞又ハ追賞ノ授與ヲ農林大臣ニ申請ス

第二十五條 褒賞授與式ハ昭和六年十月十五日之ヲ行フ

第二十六條 出品者ハ出品ノ審査ヲ辭シ若ハ之ヲ拒ミ再審査ヲ請ヒ褒賞ノ授與ヲ辭シ若ハ之ヲ拒ミ又ハ審査ノ決定ニ對シ異議ノ申立ヲ爲スコトヲ得ス

### 第四章 會場及參觀人ノ心得

第二十七條 會場ハ午前八時トシ閉場ハ午後四時トス但シ時宜ニ依リ伸縮スルコトアルヘシ

第二十八條 前條ノ時間内ハ一般ニ入場觀覽セシム

都合ニ依リ會場ノ一部ノ觀覽ヲ停止スルコトアルヘシ

觀覽ハ無料トス

第二十九條 瘋癲、醉狂其ノ他場内ノ取締ニ付妨害ノ虞アリト認ムルモノハ入場ヲ拒絕シ又ハ場外ニ退出セシムルコトアルヘシ

00451

第三十條 出品ニ非ラサル動物ヲ牽入ルコトヲ許サス  
 第三十一條 參觀人ハ看守人又ハ看護人ノ承諾ヲ得ルニ非ラサレハ出品ニ觸ル、コトヲ得ス  
 第三十二條 出品ヲ購買セムトスル者ハ看守人ヲ經テ出品者ノ所轄縣ノ委員ニ申出ヘシ

第五章 事務

第三十三條 本會ニ左ノ役員ヲ置ク  
 會長 副會長  
 第三十四條 會長ハ主催縣ノ知事ヲ以テ之ニ充テ副會長ハ主催縣ノ內務部長ヲ以テ之ニ充ツ  
 會長ハ本會一切ノ事務ヲ總理ス  
 副會長ハ會長事故アルトキハ之ヲ代理ス  
 第三十五條 本會ニ左ノ職員ヲ置ク  
 一、事務委員長 若干名  
 一、書 記 若干名  
 一、獸醫師 若干名  
 第三十六條 事務委員長ハ主催縣ノ內務部長ヲ以テ之ニ充ツ  
 事務委員長ハ會長ノ指揮ヲ受ケ庶務ヲ掌理ス

00452

第三十七條 事務委員ハ聯合各縣ノ委員ヲ以テ之ニ充ツ  
 事務委員ハ事務委員長ノ指揮ヲ承ケ庶務ヲ分掌ス  
 第三十八條 書記及獸醫師ハ會長之ヲ任免ス  
 書記ハ上司ノ命ヲ承ケ庶務ニ從事ス  
 獸醫師ハ上司ノ指揮ヲ承ケ衛生事務ニ從事ス  
 第三十九條 處務ニ關スル細則ハ別ニ之ヲ定ム  
 (書式第一)

第一(二、三、四、五)部種牛(肉牛、種馬、種豚、種雞)出品目錄(用紙半紙每點各二通)

何縣 何郡 何町 何村 大字 何番地  
 職 業  
 出品者 氏 名 印

種類名	號	性	血統	生年月日	毛色	產地	用途	飼育期間	賣品非賣品ノ區別
-----	---	---	----	------	----	----	----	------	----------

00453

計 何 頭

右 出 品 候 也

昭 和 六 年 月 日

第 十 二 回 中 國 六 縣 聯 合 畜 產 共 進 會 事 務 所 御 中

備 考

一、種鶏ハ名號ヲ略シ性ノ欄ニ雌雄別羽數ヲ記入シ用途ハ種馬出品ニ限リ記入スルモノトス  
第一部(二、四、五)解説書(用紙半紙每點各二通)

何 縣 何 郡 何 町 何 市 何 村 大 字 何 番 地

職 業

出 品 者 氏

名 印

- 一、種 類
- 一、名 號
- 一、性
- 一、生 年 月 日

00454

- 一、高 サ
- 一、毛色及特徴

- 一、飼育期間
- 一、血統父何種
- 一、血統母何種

- 一、産 地
- 一、飼育地
- 一、牧 場 (有無面積)

- 一、現在飼育頭(羽)數
- 一、最近三ヶ年生産頭(羽)數 (年別性別)

- 一、最近三ヶ年販賣頭(羽)數及其ノ價格(年別性別)

- 一、審査請求ノ主眼

- 一、出品ニ對スル褒賞ノ有無(年月日種類授與ノ會名)

- 一、出品人ノ斯業ニ關スル經歷

右之通相違無之候也

昭 和 六 年 月 日

第 十 二 回 中 國 六 縣 聯 合 畜 產 共 進 會 事 務 所 御 中

備 考

一、肉牛ハ用途、血統ノ各號ヲ略シ飼育期間ヲ肥育又ハ飼養期間ニ飼養地ヲ肥育又ハ飼養地ニ改メテ記入スヘシ

二、種鶏ハ名號、高サ、毛色及特徴ヲ略シ血統ノ欄ニ血統ヲ記入シ最近三ヶ年生産羽數最近三ヶ年販賣羽數及其ノ價格ニ付テハ性別ニ區分セス記入スヘシ

(書式第二)

第六(七)部出品目錄(用紙半紙每點各二通)

何縣 何郡 何町 何番地  
 市 何村 大字 何番地

職 業

出品者 氏 名 印

(何會社何組代表者 氏名印)

品名	數量	製造者生産者 設計者著述者	住所氏名	價格賣品非賣品ノ區別

計 何 點

右 出 品 候 也

昭和六年 月 日

第十二回中國六縣聯合畜産共進會事務所 御中

第六(七)部解說書(用紙半紙每點各二通)

何縣 何市 何町 何番地  
 何郡 何村 大字 何番地

職 業

出品者 氏 名 印

(何會社何組合代表者氏名印)

一、品 名

一、數 量

一、製造開始年月(何年何月ヨリ)

一、製造方法

一、職工ノ數(男女別)

一、器械器具ノ種類及其ノ數

- 一、最近三ヶ年間に於ケル生産高及其ノ價格(年別)
  - 一、價格 (單價及卸賣價格等)
  - 一、販路
  - 一、學術應用發明及其ノ効果
  - 一、褒賞ノ有無(年月、種類、授與ノ會名)
  - 一、審査請求ノ主眼
  - 一、出品者ノ畜産食用品又ハ畜産ニ關係アル農具及器具器械製造業ニ付テノ經歷
- 右之通相違無之候也

昭和六年 月 日

第十二回中國六縣聯合畜産共進會事務所 御中

(書式第三)

第八(九)部出品目錄(用紙半紙每點各二通)

何縣 何郡 何市 何村 大字 何番地

品名	數量	摘要

職業

出品者 氏

名印

計、何點

右出品候也

昭和六年 月 日

第十二回中國六縣聯合畜産共進會事務所 御中

備考

一、動物ハ書式第一ノ出品目錄ノ事項ヲ記入シ其ノ他參考トナルヘキ事項ヲ摘要欄ニ記入スヘシ



第十二回中國六縣聯合畜産共進會處務細則

第一章 事務分掌

第一條 本會ニ庶務、出品、會計及營繕ノ四係ヲ置キ其ノ分掌ヲ定ムルコト左ノ如シ  
庶務係

- 一、文書ノ收受及發送ニ關スル事項
  - 二、儀式及接待ニ關スル事項
  - 三、褒賞ニ關スル事項
  - 四、職員ニ關スル事項
  - 五、宿直ニ關スル事項
  - 六、場内取締ニ關スル事項
  - 七、記録統計及報告ニ關スル事項
  - 八、他ノ主管ニ屬セサル事項
- 出品係
- 一、出品及陳列ニ關スル事項

- 二、審査事務ニ關スル事項
  - 三、出品動物衛生ニ關スル事項
  - 四、出品動物取締ニ關スル事項
  - 五、出品動物運送ニ關スル事項
  - 六、飼料ニ關スル事項
  - 七、出品ニ關スル學術的調査事項
  - 八、其ノ他出品物ニ關スル事項
- 會計係

- 一、金錢及物品ノ出納ニ關スル事項
  - 二、物品ノ購買保管及賣却ニ關スル事項
  - 三、小使及人夫雇傭ニ關スル事項
- 營繕係
- 一、建築ニ關スル事項
  - 二、修繕ニ關スル事項

第二條 各係ニ係長ヲ置ク

第二章 文書取扱

第三條 本會ニ到着シタル文書ハ庶務係ニ於テ收受シ開封ノ上受付簿ニ記載シ文書ノ欄外ニ受付月日及番號ヲ附記シ係長ニ配付シ受領印ヲ徴スヘシ

第四條 親展書ハ受付簿ニ記載シ封緘ノ儘宛名ヘ交付シ受領印ヲ徴スヘシ

第五條 金券又ハ現金ヲ添ヘタル文書到着シタル時ハ金券受付簿ニ記載シ會計係長ニ交附シ受領印ヲ徴スヘシ

第六條 庶務係ニ於テ文書ヲ發送スルトキハ係別ニ其ノ件名番號及宛名ヲ發送簿ニ記載スヘシ

第七條 文書發送ニ要スル郵便切手ハ受拂簿ニ記載シ毎日係長ノ認印ヲ受クヘシ

第八條 處務完結ノ文書ハ各主務係ニ於テ分類編纂ス

第三章 會計

第九條 現金ハ凡テ確實ナル銀行又ハ事務委員長ニ於テ指名シタル取扱者ヲシテ保管セシメ收支ノ都度事務委員長ノ決裁ヲ受クヘシ

第十條 金錢預入簿支拂證書ニハ事務委員長ノ捺印ヲ受ケ會計係ニ出納簿ヲ備ヘ付ケ金錢ノ收

支ヲ記帳スヘシ

第十一條 物品調達其他支拂ヲ要スルトキハ主務係ニ於テ發議シ會計係ニ合議シ事務委員長ノ決裁ヲ受クヘシ收入ニ付テモ亦同シ

第四章 宿直

第十二條 宿直ハ事務委員、書記、小使各一名ヲ以テ之ニ充ツ

第十三條 宿直時間ハ午後四時ヨリ翌日午前八時迄トス

第十四條 宿直日ハ豫メ之ヲ本人ニ通知シ承諾印ヲ徴スヘシ

第十五條 宿直員收受シタル文書ハ宿直日誌ニ記載シ翌日庶務係ニ引繼クヘシ但シ至急處理ヲ要スト認メタルトキハ即時主務係ニ送附スヘシ

第十六條 宿直員ハ急用ノモノニ限り之ヲ宿直發送簿ニ記載ノ上發送スヘシ

第十七條 宿直員ハ文書發送ニ要シタル郵便切手ニ付キ郵便受拂簿ニ登記シ翌日殘餘ノ切手ト共ニ之ヲ庶務係ニ引繼クヘシ

第五章 雜則

第十八條 事務委員及書記ハ毎日出勤簿ニ捺印スヘシ

00463

疾病其ノ他ノ事故ニ依リ缺勤スルトキハ事由ヲ具シ届出ツヘシ

第十九條 獸醫師及看守人ノ服務心得ハ別ニ之ヲ定ム

第十二回中國六縣  
聯合畜産共進會 獸醫師服務心得

一、獸醫師ハ毎日開場一時間前ニ出勤シ閉場一時間後ニ退場スヘシ。一名ハ當直服務スルコトヲ要ス

二、獸醫師ハ指定ノ日ニ宿直スルコトヲ要ス

三、獸醫師ハ左ノ職務ニ従事スヘシ

(イ) 出品動物疾病ノ治療ニ關スルコト

(ロ) 飼料ノ検査並調理及給食ノ監督ニ關スルコト

(ハ) 其ノ他出品動物ノ衛生ニ關スルコト

四、前項ノ職務ヲ執行スル爲毎日飼料販賣所ニ於ケル販賣飼料ノ検査ヲ爲シ畜舎内ヲ巡視シテ出品動物ニ異狀アリト認メタルトキハ之ヲ出品係、出品者ノ所轄縣ノ事務委員及出品者ニ通知シ直ニ機宜ノ處置ヲ爲スヘシ

五、出品動物外泊中疾病ノ通知ヲ受ケタルトキハ直ニ出張シテ診察治療ヲ爲スヘシ

00464

六、出品者ヨリ診察料施術料其ノ他一切ノ贈與ヲ受クルコトヲ得ス

七、職務執行上專決シ難キ場合アルトキハ出品係ニ申出テ指揮ヲ請フヘシ

八、前各條ノ外本會ノ指示シタル事項ヲ遵守スヘシ

第十二回中國六縣  
聯合畜産共進會 看守人服務心得

一、看守人ハ開會中會場ノ看守ヲ爲スモノトス

二、看守人ハ出品動物ノ動靜ニ注意シ逸走又ハ騷鬧セサル様注意スヘシ

三、看守人ハ毎日午前十時及午後三時ノ兩度出品ヲ點檢シ其ノ狀況ヲ出品係ニ報告スヘシ

四、出品動物中疾病ニ罹リタリト認ムルモノアルトキハ速ニ獸醫師ニ通知スヘシ

五、會場内諸器具ノ數ヲ點檢シ破損又ハ紛失等ナキ様注意スヘシ

六、參觀人心得ニ抵觸スルモノアルトキハ之ヲ制止スヘシ

七、參觀人中出品ニ付接觸又ハ購買セムコトヲ申入ル、者アルトキハ出品者ノ所轄縣ノ事務委員ニ通知スヘシ

八、出品ニ付質問ヲ爲サムトスル者アルトキハ出品者又ハ其ノ所轄縣ノ事務委員ニ紹介スヘシ

九、天災事變アルトキハ出勤時間外ト雖モ速ニ出場シ係員ノ指揮ヲ受クヘシ

00465

一〇、會場内ニ於テ異常ノ事故發生シ若クハ建物等ニ破損ヲ生シタルトキハ速ニ事務所ニ報告スヘシ  
一一、前各項ノ外本會ノ指示シタル事項ヲ遵守スヘシ  
◇鳥取縣告示第二百四十九號

昭和六年六月六日鳥取縣告示第二百十三號大伊青年訓練所位置中地番四百十三地ヲ四百三十番地ノ三ニ訂正ス

昭和六年七月三日

鳥取縣知事 神 田 純 一

公 告

鳥取市本町二丁目五十番地岡本安藏提出縣稅賦課異議申立ニ對スル縣參事會異議申立人及其ノ家族ノ所在不明ニシテ送達スルコト能ハサルニ付茲ニ該決定書ノ全文ヲ掲載シ交付ニ代フ

昭和六年七月三日 鳥取縣知事 神 田 純 一

00466

決 定 書

鳥取市本町二丁目五十番地

異議申立人 岡 本 安 藏

右異議申立ノ要旨ハ鳥取市長カ昭和五年九月十六日付第四號徵稅令書ヲ以テ爲シタル昭和五年度前半期分縣稅家屋稅金四十六圓八十四錢及市稅家屋稅附加稅金十三圓四十二錢ノ賦課ハ錯誤ニ基ク不當課稅ナルヲ以テ取消サレタシト謂フニ在リテ其ノ理由トスル所ハ異議申立人所有鳥取市本町二丁目四十八番木造瓦葺二階建本家十四坪六合平屋建六坪六合及附屬建物木造瓦葺平屋建物置三坪六合板塀十間四分ニ對スル貸賃價格ヲ金四百三十圓同五十番一木造瓦葺二階建本家五十三坪一合二勺平屋建十六坪四合八勺コンクリート造二階建十四坪四合附屬建物木造瓦葺二階建土藏圍坪八合門一個板塀四十一間土塀二間及庭園六十一坪四合ニ對スル貸賃價格ヲ金三千四百七十四圓兩者合計金三千九百四圓ト決定シ前記家屋稅ヲ賦課セラレタル前者ノ貸賃價格金四百三十圓ト之ニ對スル家屋稅金五圓十六錢ハ之ヲ認ムルモ後者ニ對スル貸賃價格金三千四百七十四圓ハ之ヲ一ヶ月ニ割當ツルトキハ實ニ金二百八十九圓五十錢ノ驚クヘキ貸賃價格トナリ如何ニ好景氣時代ト雖斯ノ如キ多額ナル貸賃價格ノアリ得ヘキ筈ナク況ヤ不景氣深刻化セル今日ニ於テハ尙更首肯スル能ハス尙當市內ニ於ケ

ル之レト同等若ハ以上ノ住宅ニ於テモ斯ノ如キ貸賃價格ニ依リ今日貸賃契約ヲ爲シ居ルモノヲ聞知  
 セス之レ全ク何等カ錯誤ニ依ル結果ナリト謂フニ在リ  
 仍テ府縣制第百十五條第三項ニ依リ之ヲ受理シ審査ヲ遂クルニ異議申立人ハ課稅標準タル貸賃價格  
 ノ多額ナルコトヲ主張スルモ貸賃價格ハ縣ノ定メタル一定ノ標準ニ依リ算定シタルモノニシテ異議  
 申立人ニ對スル調査カ特ニ他ニ比シ多額ナルニ非ス且其ノ調査ニ何等錯誤ナキコトハ縣書記ノ再調  
 査復命書ニ依リ明カニシテ異議申立人ノ主張ハ理由ナキモノトス市家屋稅附加稅ノ賦課ニ付異議ア  
 ル場合ハ當該市長ニ對シ異議申立ヲ爲スヘキモノニシテ知事ニ對シ爲シタル本異議申立中市稅ニ對  
 スル部分ハ適法ノ手續ニ違背シ受理スヘカラサルモノトス  
 以上ノ理由ニ依リ決定スルコト左ノ如シ

異議申立人ニ對シ鳥取市長カ昭和五年九月十六日付第四號徵稅令書ヲ以テ爲シタル昭和五年度前半  
 期分家屋稅ノ賦課ハ之ヲ取消スヘキ限ニ在ラス市稅家屋稅附加稅ノ賦課ニ對スル部分ハ之ヲ却下ス  
 昭和六年五月三十日

鳥取縣參事會

鳥取縣知事 神田 純

一

彙報

人口動態總覽 昭和六年四月

前年四月	婚姻		離婚		出生		死亡		產 計	出生死亡 ノ差増
	男	女	男	女	男	女	男	女		
鳥取市	二四	二四	四〇	二六	六	二七	二七	一	一	一
米子市	一六	一六	三〇	三二	五	二六	二〇	四	一	一
岩美郡	二六	二六	四	五五	五〇	一〇五	五〇	四六	九六	三
八頭郡	四一	四一	四七	九〇	一六五	六〇	七三	一三三	四	七
氣高郡	三六	三六	五	七三	一三九	六三	五五	二七	六	一
東伯郡	七	七	一三	一五	三〇	九	九	一九	六	九
西伯郡	六五	六五	一一	二〇	二三五	九	九五	一八九	一一	一
日野郡	二〇	二〇	四	四七	八八	四三	四〇	八二	七	一
計	三〇五	三〇五	四六	五七	一、一四三	四六一	四四九	九二〇	三九	三五
前年四月	三五五	三五五	三七	六〇	一、一七九	四四六	三五六	八四三	四四	三六

備考

婚姻及離婚ノ組數ハ婚姻ニ在リテハ他市町村ヨリ入リタル者及自市町村内ニ於テ婚姻シタル者ヲ離婚ニ在リテハ他市町村へ出タル者及自市町村内ニ於テ離婚セル者ヲ掲ク

昭和六年七月三日印刷  
昭和六年七月三日發行

發行者 鳥取縣鳥取市東區  
印刷者 鳥取縣高郡大正村大字古海  
鳥取刑務支所